

めぐる季節は

詩・曲／荒木とよひさ

♩ = 103

うまれたばかりの あさのひかりを
 てのひらにそっと のせてごらんよ
 いきていることが こんなにまぶしく
 ちいさいのちが かがやいているよ めぐ
 る きせつはきつと あしたのおくりもの うけつ
 ぐ このいのちは うつくしいから うけつ
 ぐ このみょうこうは - うつくしいから

めぐる季節は

生まれたばかりの 朝の光を
 手のひらにそっと のせてごらんよ
 生きていることが こんなに眩しく
 小さな生命が 輝いているよ
 めぐる季節はきつと あしたの贈りもの
 うけつくこの生命は 美しいから
 うけつくこの妙高は 美しいから

生まれただけの 風の言葉を
 愛するだけかと 聴いてごらんよ
 見つめる瞳が こんなに優しく
 ふれ合う心が ときめいてくるよ
 めぐる季節はきつと 未来の贈りもの
 うけつくこの心は 美しいから
 うけつくこの妙高は 美しいから

ラララ・・・
 ラララ・・・

めぐる季節はきつと あしたの贈りもの
 うけつくこの生命は 美しいから
 うけつくこの妙高は 美しいから